

平成28年度第1回山梨県森林総合研究所「森の教室」運営委員会会議結果のお知らせ

委員会の名称	平成28年度第1回山梨県森林総合研究所「森の教室」運営委員会
日 時	平成28年6月1日（水） 14:00～15:30
場 所	山梨県森林総合研究所 大研修室
出席者	<p>(委員) 大澤正嗣、河野東、矢川満、田中伴泰、時田恵 (事務局)</p> <p>(公財) やまなし文化学習協会：事務局長、「森の教室」管理責任者 森林総合研究所：所長、次長、研究管理官、研究員（4）技能員（1） 林業普及指導員（1） 森林環境部総務課：企画担当（1）</p>
審 議	<p>1. 事務局からの説明</p> <p>(1) 平成27年度事業実施状況</p> <p>1) 森の教室行事実績</p> <p>①教室・体験等の主催事業 ②教室・体験等の主催事業アンケート調査結果 ③教室・体験等の主催事業（森林環境教育講座） ④展示室等の写真展・特別展示 ⑤移動巡回展示</p> <p>2) 森の教室利用状況</p> <p>①森の教室利用状況（全体） ②工作室利用状況 ③年度別利用者</p> <p>3) 出前講座等の実績</p> <p>(2) 平成27年度第3回運営委員会でのご意見と取り組み</p> <p>(3) 平成28年度事業計画</p> <p>1) 森の教室主催事業予定 2) 展示室等の写真展・特別展示予定 3) 県産のヒノキで作る電動糸ノコ工作・期間限定工作予定 4) 出前講座等の予定（平成28年5月9日現在） 5) 新規事業</p> <p>①「森の教室イベントボランティア 募集！」チラシ ②森の教室イベントボランティア申込書 ③森の教室イベントボランティア設置要綱</p> <p>(4) その他</p> <p>2. 委員からの意見・審議</p> <p>○団体の大口の利用者がもっと参加しやすいようにすれば、利用者がもっと増えるのではないかと。</p> <p>○リピーターの多い事業の分析をすることで、リピーターのニーズが分かるのではないかと。</p> <p>○出前講座は中学校の利用が少ない。中学校の理科の教員のサークルがあるのでアプローチをしたら良いのではないかと。内容の分かるチラシを送ってもらえれば良い。</p> <p>○インターネットは非常に有効なPR手段になると思われるので、今後も活用してもらいたい。</p> <p>○工作室の利用は来客の1割であるので、ちょっと作ってみるような気持ちを起こさせれば、利用率が向上するのではないかと。難易度の低いもので、短時間で作成でき、さらに実際に見本があり、それらも魅力的に展示してあげればさらに良い。</p> <p>○自分用にカスタマイズ（名入れ、好みの着色など）できる工作があると良い。</p> <p>○木琴以外の工作として、笛とかカスタネットは演奏も比較的やりやすいのではないかと。</p> <p>○赤ちゃん連れの親子さんには、しゃぶっても大丈夫なような木工品が自分で作れるようになるとうと良い。</p> <p>○食物連鎖、食害と駆除、駆除による食物のピラミットやバランスの崩れ、菌類の生育などが出前講座にあるとうと良い。</p> <p>○森がどういう形であるからキノコが出、木が生長し、水が蓄えられ、そういう根本的なことから発信して行って、最終的に工作と繋げていくとうと良い。森、木の役割を知らない人にどのように伝えていくかが一番のキーワードである。</p> <p>○一般的な森だけではなく、地域の自然に目を向けるとうと取り組みもしてもらいたい。</p> <p>○ブログに絶滅危惧種を名前入りで載せている。盗掘を招くので注意が必要。またイベントに参加したNPOの方がブログに写真をアップする場合は、最近写真にGPS付があり、場所が特定されるので配慮が必要。</p>
お問い合わせ先	山梨県森林総合研究所「森の教室」運営委員会 事務局 三枝 茂 電話番号：0556-22-8001 ファックス番号：0556-22-8002